

会 議 録

会議の名称	第3回さど未来創造・戦略推進会議
開催日時	令和4年3月25日（金）13:30～14:30
場所	佐渡市役所本庁3階大会議室
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 2 座長の選任 3 第2期佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について 4 佐渡市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（改訂案）について 5 その他
会議の公開・非公開 <small>（非公開とした場合は、その理由）</small>	公開
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・学識有識者ほか11名 ・（事務局）企画課 課長 猪股 雄司 主任 松本亜沙美
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料No.1_市議会議員からの意見概要 ・資料No.2_パブリックコメント概要 ・資料No.3_第2期佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案） ・資料No.4_佐渡市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（改訂案）
傍聴人の数	1人
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
松本主任	<p>定刻になりましたので、始めさせていただきます。</p> <p>進行につきましては、さど未来創造・戦略推進会議開催要綱において座長が進行することになっておりますが、座長が選任されるまでの間、事務局で務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、次第に従いまして、1. あいさつということで、企画課長よりあいさつを申し上げます。</p>
猪股課長	<p>本日は、お忙しい中、「第3回さど未来創造・戦略推進会議」にご参加いただきありがとうございます。</p> <p>さて本日、第3回の会議が今年度、最後の会議となります。推進会議、本部会議、議会への説明、パブリックコメントを踏まえ、第2期総合戦略（案）及び人口ビジョン（改訂案）をお示ししたいと思っております。</p> <p>総合戦略策定に併せ、本市では地域循環共生圏の創出に向けた取組を推進するため、「佐渡地域プラットフォーム」を立上げ、仲間づくりを進めています。</p> <p>本市の仲間になってくださった皆さまと3月12日に「佐渡のありたい未来（姿）2050年を考える」ワークショップを開催しました。環境、経済、社会の面から地域の特色や地域資源を活かした住民に身近なオンリーワンのシナリオを作成し、2050年の佐渡に望ましいシナリオを実現するための計画や対策を検討する予定であります。</p> <p>今後、第2期総合戦略の取組と併せ、シナリオの実現に向けた取組と一体的に推進して参りますので、引き続き、本市の人口減少対策と地方創生の実現に向けご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>最後になりますが、本日も活発な意見交換の場となるよう、よろしくお願いいたします。</p>
松本主任	<p>ありがとうございました。それでは、次第に従いまして進めていきたいと思っております。</p> <p>座長の選任についてですが、さど未来創造・戦略推進会議開催要綱第4条の規定により、参加者の互選により選任することとなっております。</p> <p>それでは、座長に立候補される方、あるいは推薦される方はいらっしゃいますか。</p> <p>立候補、推薦がないようですので、事務局の案といたしましてはA氏へお願いしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。異議がないようですので、A氏へお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、A氏よろしくお願いいたします。</p>

<p>座長（A氏）</p>	<p>座長に選任されたAです。よろしくお願いいたします。 それでは次第3から5までの協議に入ります。 次第3. 第2期佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>松本主任</p>	<p>資料No.1からNo.3はまとめて説明します。 ・資料No.1は、2月2日から4日にかけて、総合戦略の内容について議会へ説明し意見をいただいた概要となっています。主な意見としては、具体的な取組内容がないとの意見を受けましたが、地方創生関係交付金を活用するにあつては、詳細に記載することで交付金活用が限定なものとなるため、広く読み取れるよう記載している旨を説明しました。 ・資料No.2は、2月14日から3月11日にかけて、パブリックコメントを実施しました概要です。佐渡産品販売、観光、移住や企業の受入れを市が主体的にインターネットを活用し取り組むべきとのご意見をいただきました。ご意見に対する市の回答としましては、別紙のとおりです。すでに総合戦略の取組に含まれている内容であるため、計画（案）には反映しておりません。また、ご意見に対する回答については、佐渡市市民意見提出手続要綱に基づき3月末に公表します。 ・資料No.3は、今まで推進会議参加者の皆さまからいただいた意見、市議会議員からの意見を反映した計画書となります。 一部、訂正をお願いします。 P14>④観光の振興>ナイトコンテンツ>ナイト削除 P21>主な取組及び内容>④障がい者の就労支援>文字切れ P48>用語一覧>ファミリーサポートセンター>運営・・・以降の記載削除 P48>用語一覧>ベンチャー企業>2つ記載があるため1つ削除 続きまして、表紙の裏目をご覧ください。 今回、総合戦略の基本コンセプトと目標を設定しました。 基本コンセプトとしましては、総合計画の基本理念である「歴史と文化が薫り人と自然が共生できる持続可能な島」と一体的に取り組み、子どもからお年寄りまで誰もがいきいきと輝ける島を目指し、人口減少対策と地方創生の実現に向け取り組みたいと思っております。 また目標につきましては、長期的な目標として今回見直しします人口ビジョンの将来展望である、2060年に33,000人確保とし、短期的な目標としては、市内総生産額を令和8年現状維持にしたいと掲げたいと思っております。 再度、誤字脱字等確認し、体裁を整え、令和4年度から5年間、国の地方創生関係交付金を活用するため3月末に策定したいと思っております。 なお、策定された総合戦略の見直しにつきましては、令和4年度が終了した令和5年度となります。令和4年度の検証を行うとともに、必要に応じて内容を</p>

	見直すこととなります。
座長（A氏）	今の説明について、何かご意見はありますか。
B氏	資料No.3表紙の下部に「佐渡市」が必要ではないか。 資料No.3表紙裏面の市内総生産「額」が抜けている。 資料No.3短期目標市内総生産額の記載をわかりやすい単位にしてはどうか。
松本主任	資料No.3訂正をお願いします。 P15③ECサイト等を活用した佐渡製品の販売支援>充実させます。 を「拡充を図ります」に訂正をお願いします。
座長（A氏）	資料No.3表紙裏面の市内総生産額の内訳を記載することは可能か。
松本主任	追記します。
B氏	資料No.3>P7>③人口移動の状況>その差は減少傾向にあります。 を「縮小」にしてはどうか。 資料No.3>P9>4今後の目指すべき将来の方向性>①、③、④～・・・必要 です。を「進める」にしてはどうか。 資料No.3>P6>合計特殊出生率>全国、県は横ばい傾向にあるが、佐渡が減 少傾向なのはなぜか。
松本主任	子どもを産む女性の全体数で出生率は増減するものであります。人口減少に伴い、出生率も減少傾向にあります。しかし、女性の数は少ないが、一生涯において子どもを産む数が多いため、全国、県より高くなっています。
座長（A氏）	それでは、続きまして、次第4. 佐渡市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（改訂案）について事務局から説明をお願いします。
松本主任	資料No.4は、佐渡市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンの改訂案になります。当初、2060年37,000人を確保することとしていましたが、人口減少が加速化し、社人研の将来推計では2060年に約19,000人と予測されているため、内容を見直し改訂するものです。 ・現行計画では、出生率が上昇し社会減が5年毎に50%ずつ縮小するものとして、2060年37,000人確保することとしていました。 ・今回の見直しでは、出生率が上昇しUIターン施策により20歳から44歳までの世代が2060年までに一定数増加となり、33,000人確保する展望としました。
座長（A氏）	ただいま事務局から説明がありましたことについて、ご意見や質問はありますか。

B氏	資料No.4 全体的にグラフの色を変えることは可能か。
座長 (A氏)	資料No.4 P 8、P 9にショッキングな数値が出ている。これについて、議会、パブリックコメントなど意見はありましたか。
猪股課長	現行の将来推計と現在の人口動態との差について議会から質問がありました。前回の推計値より実績は減少しているため、人口確保のための施策を展開しなければならないとの意見をいただいています。
松本主任	合計特殊出生率を2060年に2.08目指すこととしています。現状1.49を2.08目指すことはかなり難しいと思っています。しかし、出生率1.5として将来展望見直しても人口に大きな差は生じませんでした。よって、現行目標2.08のままとしています。 P 3死亡数について、老年人口は減少しているが、死亡数が横ばいまたは増えています。過去5年間の死亡数を5歳年齢区切りで調べてみたところ、70歳以上の死亡率が上がっているため、死亡数は変化しないのではないかと分析しました。
猪股課長	いくつか説がありますが、団塊の世代が多数亡くなった場合、老年人口が大きく減少します。今、そういった状況なのか確認するため分析してみました。しかし、数値として見えるほど、団塊の世代が多く死亡しているとは言えませんでした。また、年代別にどの世代の死亡が多いのか比較しましたが、特に特色はありませんでした。これから、団塊の世代の長寿命化に向けた取組が必要であると感じました。
C氏	P12> 3人口の将来展望> 33,000人確保となっている。 以前の会議では32,000人であったが、なぜ増えたのでしょうか。
松本主任	令和2年度UIターン者数実績及び世代別の実績を踏まえ、20歳から40歳が毎年約300人程度転入すると独自推計し直し33,000人確保としました。
猪股課長	補足します。32,000人と推計した際は世代関係なく500人転入すると推計しました。しかし、増やしたい世代を生産年齢人口である20歳から44歳に区切り、令和2年度実績を基に見直ししました。
座長 (A氏)	合計特殊出生率は人口推計に大きく影響しないと説明がありました。人口減少が進んでいる地域は合計特殊出生率が高い傾向にあり、逆に東京のように人口が増えている地域は合計特殊出生率が低くなっていたかと思います。人の動きと関係していると思うが、効率的、効果的な施策をうつにあたり、合計特殊出生率上昇としていたが、移住定住の施策にシフトするということでしょうか。
猪股課長	合計特殊出生率上昇も目指しますが、子どもを産む女性の全体数が減っている

	<p>ため、毎年の出生率に変化が生じています。当初、出生率を見直す検討もしましたが、現行のままでは良いのではないかとということで、2.08 目指すこととしています。</p> <p>また、晩婚化、高齢出産が進んでいることも合計特殊出生率に影響していると考えられています。次年度、結婚に関する施策も検討しており、地域振興課にて事業を実施する予定です。</p>
座長（A氏）	総合戦略（案）の KPI は出生率ですか。出生数ですか。
松本主任	出生数を目標としています。
B氏	P6 産業別就業者数の医療・福祉に介護が入っているのですか。
松本主任	そうです。
座長（A氏）	それでは、続きまして、次第5. その他について事務局から説明をお願いします。
松本主任	<ul style="list-style-type: none"> ・さど未来創造・戦略推進本部設置要綱の一部改正について 令和4年度組織再編に伴い、一部内容を見直しております。 企画課につきましては、企画財政部総合政策課に変更となります。 ・令和4年度について 令和4年度の予定につきましては、令和3年度実施した地方創生関係交付金の評価検証をお願いしたいと思っております。
座長（A氏）	地域要望・ニーズなどもこの会議で検討できるのでしょうか。
猪股課長	まずは、評価検証していただき、PDCA サイクルにより、次年度に向けた検討を進めたいと思っています。
座長（A氏）	民間と比べて行政の PDCA サイクルは2年間程度かかるため、ご理解をお願いします。
座長（A氏）	<p>それでは、予定されていた協議議題は以上です。</p> <p>そのほか、何かご意見等がありますでしょうか。</p> <p>それでは、本日の推進会議を終了したいと思います。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p>